

支部のトピックス(中国支部)

小中学生を対象とした防災教育

中国支部防災委員会では、2005年から小中学生と高齢者を対象とした防災教育を継続しています。2022年は小学校2校、中学校3校の防災教育を行いました。

授業の流れは次のとおりで、①②は座学、④はグループまたは個人での実習です。

- ① 自然災害ってなに？
- ② 警戒・避難について
- ③ マイ・タイムラインとハザードマップの作成

■資料づくりで注意している点

①身近な題材や映像を利用した学習資料の作成

学区内の危険箇所・避難場所、避難するうえで注意が必要な道や水路などを事前に現地調査し、それらの写真などを座学の資料に盛り込んでいます。これにより、児童・生徒がイメージしやすい題材で災害への対策を考えてもらうようにしています。

このほか災害の事例については写真や映像を多めに説明して、児童・生徒の集中が切れないように工夫しています。

②オリジナルのハザードマップの作成

防災教育が授業の一部として一時的なものに終わるのではなく、児童や生徒が家庭内で防災について話ができるよう、また豪雨時や地震時の避難に役立つよう、自宅が入ったハザードマップを児童・生徒達の手で作成をしてもらっています。

■生徒達の感想

- ①災害はとても身近に起こりうることがわかった。
- ②今回の授業でどうやって避難すればいいか、いつ避難すればいいかを決められた。この授業を忘れないようにしたいと思った。
- ③災害になった時にどこに避難するか自分は決められなくても家族でも話し合わないといけないと思った。

■今後の課題

当委員会の防災教育では、児童や生徒に災害に対して当事者意識を持ってもらうことも大切だと考えています。そこで一昨年・昨年は、災害の時系列に沿ったストーリー仕立ての防災冊子の作成にも取り組みました。

2023年度からの防災教育では、この防災冊子も活用し、防災についてより身近に考えてもらえるよう、防災教育を継続していきたいと考えています。

今日は、次のようなお話をします。

1. 自然災害ってなに？ (5時間目前半)

- ・どこで、どんな災害が起こるの？
- ・土砂災害、洪水災害、地震災害

2. 警戒・避難 (5時間目後半)

- ・いつどこにどのように避難するか？
- ・マイ・タイムラインとは？

3. マイ・タイムラインとハザードマップの作成 (6時間目)

- ・マイタイムラインづくり
- ・自分の家の周りの危険な所は？避難所は？

